



一般社団法人交通環境整備ネットワーク
 第三セクター鉄道等協議会 共催
 国土交通省鉄道局 後援

地域鉄道フォーラム
— 公募社長サミット in 東京 —

平成22年6月12日(土) 13時00分～
 東武博物館ホール 東京都墨田区東向島4-28-16

プログラム

(敬称略)

1. 地域鉄道の現状と課題について

講演者：山形鉄道	(山形県)	社長	野村浩志
ひたちなか海浜鉄道	(茨城県)	社長	吉田千秋
いすみ鉄道	(千葉県)	社長	鳥塚 亮
北条鉄道	(兵庫県)	副社長	松本孝徳

2. 公募社長サミット —明日をめざして—

モデレーター	交通評論家	佐藤信之
パネラー	山形鉄道社長	野村浩志
〃	ひたちなか海浜鉄道社長	吉田千秋
〃	いすみ鉄道社長	鳥塚 亮
〃	北条鉄道副社長	松本孝徳

ecotran.org ecotran.org ecotran.org ecotran.org ecotran.org ecotran.org

地域鉄道を共に考え、応援しましょう。

一般社団法人交通環境整備ネットワークでは、会員を募集中です

活動は、ホームページ <http://www.ecotran.org>、月刊「鉄道ジャーナル」誌の ECOTRAN 通信をごらんください。

年会費	2,000円	(4月～翌年3月まで有効、途中入会も同額)
入会金	1,000円	(入会初年度のみ)
入会申込みは、FAX (043-248-9973) 又はホームページから		
入会金及び会費は、郵便振替でお願いします。なお、本日直接担当者へのお支払も受け付けております。		
郵便振替口座番号 00170-6-546398		
加入者名：一般社団法人交通環境整備ネットワーク		

会員サービス：セミナー・トレイン、鉄道茶論、地域鉄道フォーラム等イベント開催のご案内、メールによる鉄道関係諸情報の配信、会報の配布等

プロフィール

山形鉄道 野村浩志社長

平成21年4月公募により就任、埼玉県生まれ。読売旅行において各種の旅行企画に携わり、その中で山形鉄道とも接点が生まれました。絵が得意で展覧会用に改造した車を駆って全国を巡り各地で個展を開くまでの腕前。もちろん鉄道が大好きで鉄道の絵も。

「私、フラワー長井線公募社長野村浩志と申します」という本を出版しました。この本を山形鉄道のホームページ (<http://www.flower-liner.jp/>) から注文すると鉄道に500円がチャリティとして入り、フラワー長井線存続活動運営費として活用されます。

山形鉄道フラワー長井線 (山形県) 赤湯～荒砥 30.5キロ 17駅 大正12年全線開業 昭和63年国鉄より転換 山形県、長井市、南陽市ほか沿線市町村、金融機関等出資による鉄道線 H19 輸送人員 760千人 輸送密度 696人/日

ひたちなか海浜鉄道 吉田千秋社長

平成20年4月公募により就任、富山県生まれ。万葉線の再生に携わり、その手腕を買われて新生湊線の社長に就任。アイデアあり、若さあり、持ち前のフットワークの良さで、沿線の隅々まで歩き回ります。最近はその那珂湊駅に居ついた黒猫のおさむ君にその人気が取られつつあります。(社)交通環境整備ネットワークの設立発起人で、現在理事。

ひたちなか海浜鉄道湊線 (茨城県) 勝田～阿字ヶ浦 14.3キロ 9駅 昭和3年全線開業 平成20年茨城交通から分社 ひたちなか市及び茨城交通出資による鉄道線 H19 輸送人員 724千人 輸送密度 1,128人/日

いすみ鉄道 鳥塚亮社長

平成21年6月公募により就任、元外資系航空会社に勤務。鉄道の前面展望の魅力にとりつかれ、展望動画作成販売会社まで立ち上げる程の鉄道好きでした。ムーミン列車を走らせ、沿線の国吉駅にはムーミン関連グッズを売るショップまで開設。土日は社長自ら売り子になって店頭立ちますが、お客様からは「ムーミンそっくり」との声も。いすみ鉄道と一緒に地域全体の活性化をねらっています。

いすみ鉄道いすみ線 (千葉県) 大原～上総中野 26.8キロ 14駅 昭和9年全線開業 昭和63年JRより転換 千葉県、大多喜町、いすみ市、金融機関等出資による鉄道線 H19 輸送人員 484千人 輸送密度 604人/日

北条鉄道 松本孝徳副社長

平成22年3月公募により就任、兵庫県生まれ。事業再生のコンサルティング会社において、事業再生の困難さやその醍醐味も経験。いわゆる“乗り鉄”で、全国の私鉄は全線走破。JR6社線も残るは北海道、東日本、九州の一部を残すのみとのこと。鉄道大好き人間が、故郷兵庫県の北条鉄道副社長に転じ、“お客様とのふれあいを大切にする鉄道会社”を標榜し、様々な企画を打ち出し始めました。ハープ列車運行や車内販売、有人駅の復活で、早速話題を提供しています。

北条鉄道北条線 (兵庫県) 粟生～北条町 13.7キロ 8駅 大正4年全線開業 昭和60年国鉄より転換 加西市、兵庫県、小野市、金融機関等出資による鉄道線 H19 輸送人員 324千人 輸送密度 654人/日

交通評論家 佐藤信之

東京生まれの千葉育ち。国土交通省鉄道局の地方鉄道問題に関する検討委員等交通政策関係委員を歴任。現在亜細亜大学講師(交通政策論、日本産業論)。国際公共経済学会、公益事業学会、日本交通学会会員。(社)交通環境整備ネットワークの設立発起人で、現在代表理事。